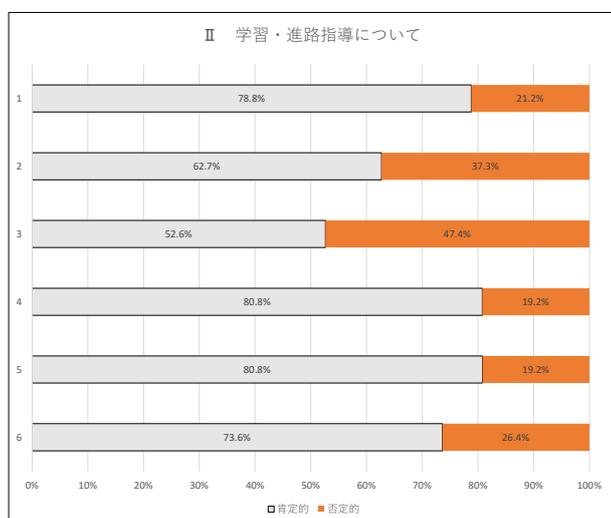
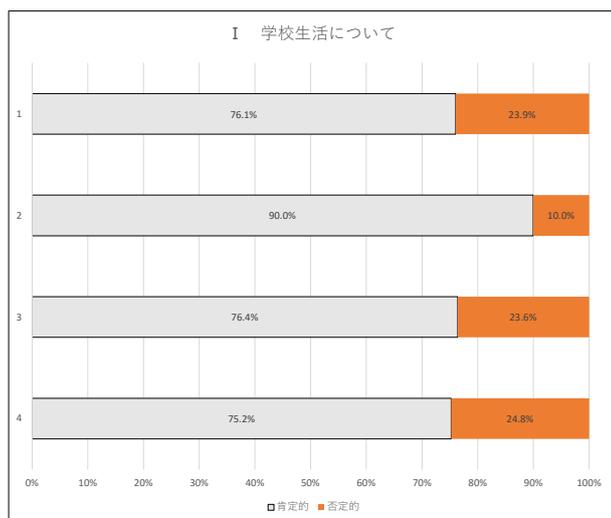


# 平成28年度学校評価アンケート結果

## 【生徒アンケート】

	No.	項目
I 学校生活について	1	私は、学校へ来るのが楽しい。
	2	私は、学校でよい友人関係が作れている。
	3	私は、先生方とコミュニケーションが取れている。
	4	私は、目的意識（進路・検定・部活動等）を持って学校生活を送っている。
II 学習・進路指導について	1	先生方は、分かりやすい授業や興味や関心を持てるよう熱心に取り組んでいる。
	2	本校には、魅力ある授業が多く、集中し内容をよく理解できる。
	3	私の家庭学習の時間は、検定試験対策・定期テスト対策を含めて、平均すると、（AB1時間以上、CD1時間未満）
	4	本校は、一層の学力向上、各種検定試験に向けて熱心に指導している。
	5	本校は、進路（就職・進学）について適切な情報提供や指導を行っている。
	6	本校での活動は、自分の進路実現を図る上で最適である。
III 生徒指導・生徒相談について	1	私は、積極的に先生や友人にあいさつしている。
	2	私は、校則や社会的ルール・マナーを率先して守っている。
	3	先生方は、生徒の悩みについてよく相談にのっている。
	4	先生方は、熱心に生徒指導にあたっている。
IV その他	1	私は、学校内の清掃活動に熱心に取り組んでいる。
	2	本校のボランティア等の活動（駅ハイ・秋まつり・そば天国・校外清掃・その他）は、充実していて楽しい。機会があれば参加したい。
	3	本校の生徒会活動や委員会活動は、活発であると思う。
	4	私は、本校に入学してよかったと思う。

A:大いにそう思う B:そう思う C:あまり思わない D:まったく思わない



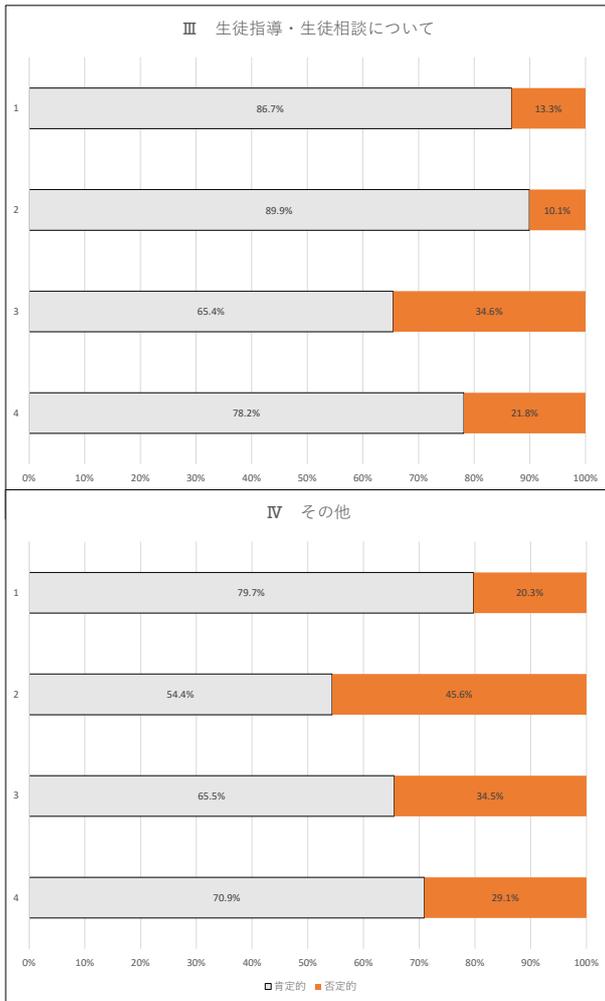
本年度の重点目標は、「授業改革」と「将来ビジョン実現のための実践」である。

1点目の「授業改革」について、IIの学習・進路指導についての項目での質問になるが、全体としては昨年と比してそう変わった点は見られなかった。むしろ否定的回答が増えてきているのは残念である。

こうした傾向は、学校生活についてや学校行事等についての質問においても肯定的回答が低下している。

原因として考えられる事は、生徒たちの目的意識を明確にできていないこと、また、生徒たちが受け身の態勢で学校生活の臨んでいることではないかと思われる。

こうした問題の改善策として考えられる事は、生徒の意識改革を促進し、目的意識を持たせること。将来の自分の姿（短期・長期について）をビジュアル化させることだと考えられる。そのために、生徒自身の自己分析と生活環境の把握、そこから導き出せる必要な事柄と実践すべき事柄が明確になってくるのではないだろうか。つまり、これが二つ目の重点目標となる「将来



ビジョン」となる。

本校の目指す生徒像は「地域を支える人材の育成」である。本校が考える人材として必要な資質としていることは、「礼節」「実践力」「実直」である。本年度は、その中で、挨拶、基礎学力、真面目さ、責任感を重点的に実践指導を行った。アンケートの結果では現れていないが、積極的に「挨拶」をする生徒が増えている事が実感できる。基礎学力については横ばい状態で、定着率は上がってはいない。全体的には真面目で素直な生徒が大半を占めてはいるが、やはり、学習や部活動、行事などまだまだ受動的な生徒が多い。

#### 【具体的な意見】

- ・耐久レースをなくして、球技大会か体育祭を行いたい。
- ・学校の周り清掃をもっとすべき。
- 考えが古い、伝統は大切だが、チャレンジはすべき（良いことなら）。
- ・トイレの改装工事、ダイソンの導入、Mac

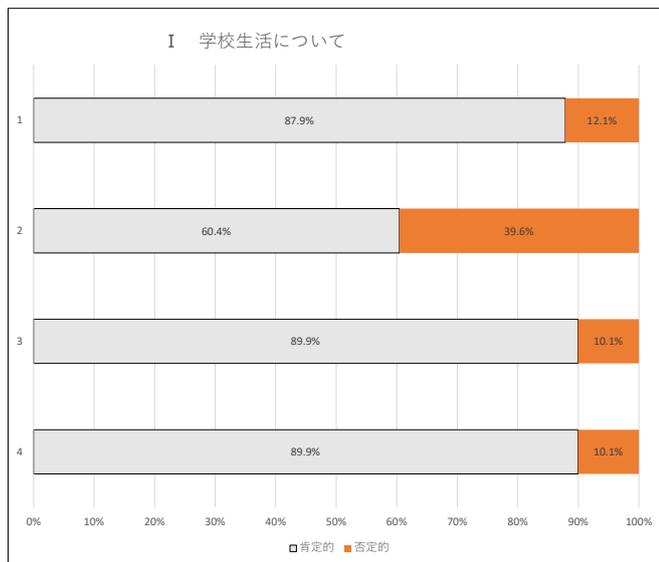
Proもあるといい。

- ・生徒一人一人の細かいチェック（服装…スカートが短い、着崩している、校内での態度…小学生のように走り回っている）。
- ・もっとあいさつの絶えない学校にしたいです。
- ・もっと学校行事を増やして先生方や生徒たちの交流を増やした方がいいと思います。
- ・クラス替えをしたい、今は楽しくないのは自分のせいかもしれないけれど、もう一度クラス替えがしたいです。クラス替えをして友達を増やしたい。
- ・体育祭を来年やって欲しい、文化祭はもっと盛り上がると思う。
- ・静かにできないのだろうか、休み時間だからといっておかしいほどにうるさい人がいる、よくできるな～と思いました。
- ・行事などで、クラスメイトと協力する場もあり友人関係がとても良くなっている。
- ・もう少し校内をきれいに清掃したほうがいい。
- ・簿記以外の教科にも力を入れて欲しい。
- ・3階のトイレを広くして洋式を増やして欲しい。
- ・先生に勉強の相談に行けない人もいると思うので、生徒同士で教え合える時間を作って、勉強に取り組んだ方が向上すると思う。
- ・服装を正し挨拶をきちんとする。

【保護者アンケート】

	No.	項目
I 教育方針について	1	私は、本校の教育目標や教育活動に関心がある。
	2	私は、本校のPTA活動に関心があり、PTA行事に参加するよう努めている。
	3	本校は、地域社会から信頼を得ている。
	4	本校は、生徒の基本的な生活習慣（欠席や遅刻の防止・容儀・家庭学習等）について配慮し、指導している。
II 学習・進路指導について	1	本校の授業は、生徒一人ひとりに対応している。
	2	子どもの家庭学習時間は、1日どのくらいですか。
	3	本校は、より一層の学力向上、各種検定取得等に努力している。
	4	本校では、進路に関しての情報が適切に提供されている。
	5	本校は、就職や進学について適切な指導を行っている。
III 生徒指導・生徒相談について	1	本校は、服装・あいさつ等の指導をよく行っている。
	2	本校の先生は、生徒の悩みについてよく相談にのっている。
	3	本校は、家庭への連絡や意思疎通を細かく行い、保護者との連携に努めている。
	4	本校生徒の頭髪・服装や社会的マナーは、地域で十分、高校生らしい水準にある。
IV 学校生活について	1	本校での部活動や校外活動等は、高校生として適切である。。
	2	本校の教育活動（定期試験・検定試験・校外模試）については、保護者への情報提供が十分に行われている。
	3	本校は、地域に対して適切な情報発信をしている。
	4	子どもを鹿商工に入学させてよかったと思う。

A:大いにそう思う B:そう思う C:あまり思わない D:まったく思わない



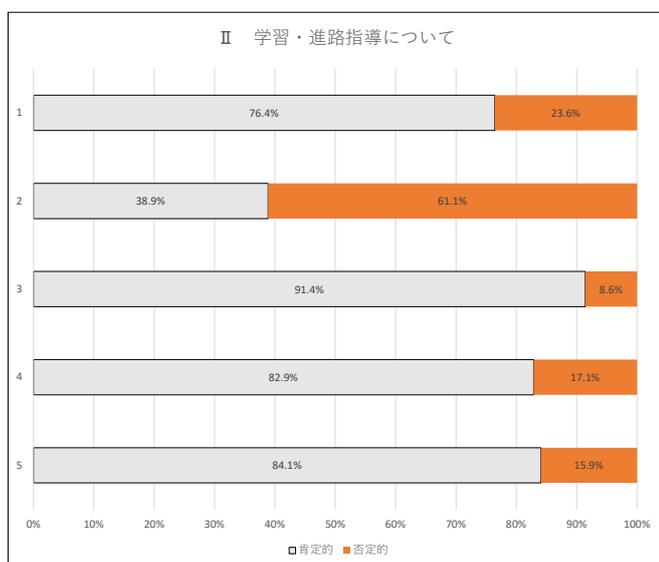
保護者対象のアンケートについては、PTAの活動への関心や本校の指導体制及び活動に対する評価等を実施した。

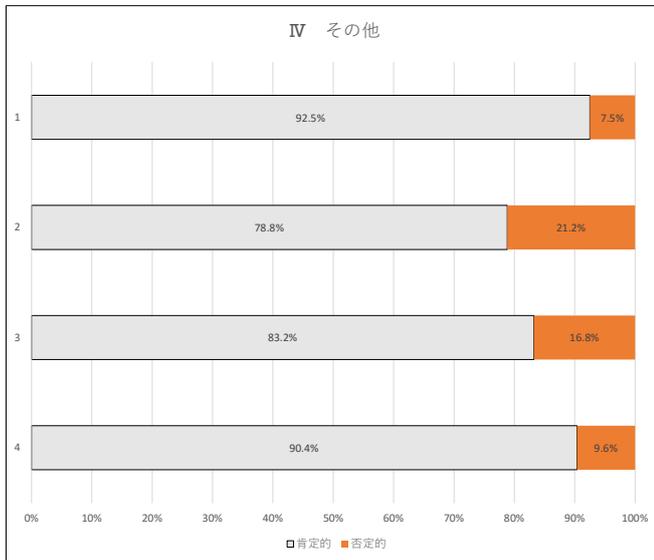
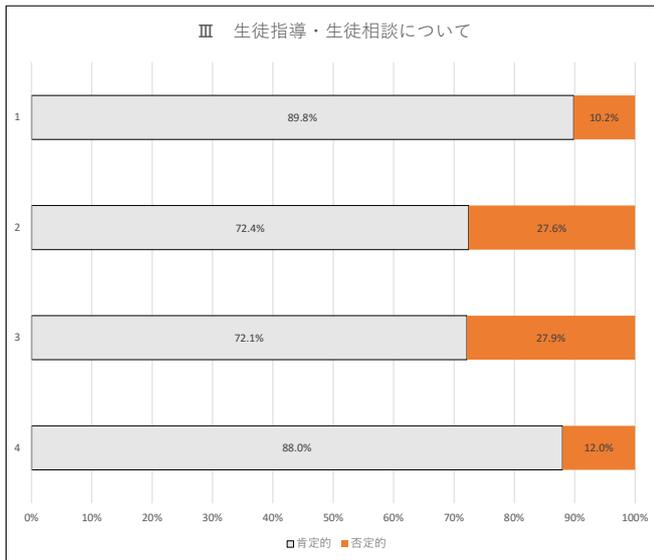
昨年度より肯定的な回答が増加したものは、「PTA活動に関心があり、PTA行事に参加するよう努めている」という項目のみであるが、学校に対する関心が増していると考えられる。また、学校行事自体がPTAも参加して行われているもの、協力なしには運営が滞るものが多くなったことが要因だと思われる。また、PTA会長はじめ役員の方々が、会員に対し常に情報提供及び参加を促していることが最も大きな要因と思われる。

他の項目については、昨年同様の評価を得ている。特に、入学させて良かったは9割を超える肯定的回答を得ていることは、我々の自信となる。

【具体的な意見】

- ・毎日楽しく学校に行っているのも特にはないです、ここまで満足しています。
- ・日頃よりお世話になります。お願いがあります、検定前の補習にもう少し力を注いでいただくと助かります、個別対応とか。





・部活ですが、帰りがもう少し早いと安心します、定期試験1週間前の自主練を含めお休みにしていただきたいです。なかなか帰ることができないので改善をお願いします。

・自転車の乗車マナーの悪い女子生徒が多いですね。もちろん、きちんとしている生徒もたくさんいます。その子の性格や(生徒の)注意不足などもあるでしょうが、ヒヤリとする事が何度もありました。周りに目を向ける気持ちがあると良いですね。

・鹿商工生だけではないが、電車に乗った際(朝のラッシュ時)に空いている席に荷物を置いていることがある。

・子供たちの学力のためにどの教科もしっかり教えていただきたいです。テストなどにも影響しますので。

・せっかく校門前にリーバスが止まるのに、学校の終わる時間とあっていなかったりするので、リーバス側と学校で時間を合わせるとかしてリーバスを使わせてほしい。

・通学で乗り換えをするので、部活動終了時間が遅いため勉強をする時間がないので大変困っています。

・始業時間をあと10分遅らせてもらえれば、1つ後の電車に通えます。朝がとても忙しいです。

・校門に校長先生自ら立って毎日あいさつを生徒たちにしている姿を拝見しております。とても、親としてうれしい限りです。いつもありがとうございます。

・進路指導の情報を親の方にも適切に教えていただけたらと思います。子供たちにも詳しく話していただけたならと思います。

・商業工業の専門的スキルについて努力されてることがよく理解できます。子供は先生を信頼しています。満足しています。

・数年前よりよくなったと職場でも言われます。通学などの時の生徒たちは良と。しかし、車の送迎などのマナーは時間的にもっとちゃんとしてほしい。

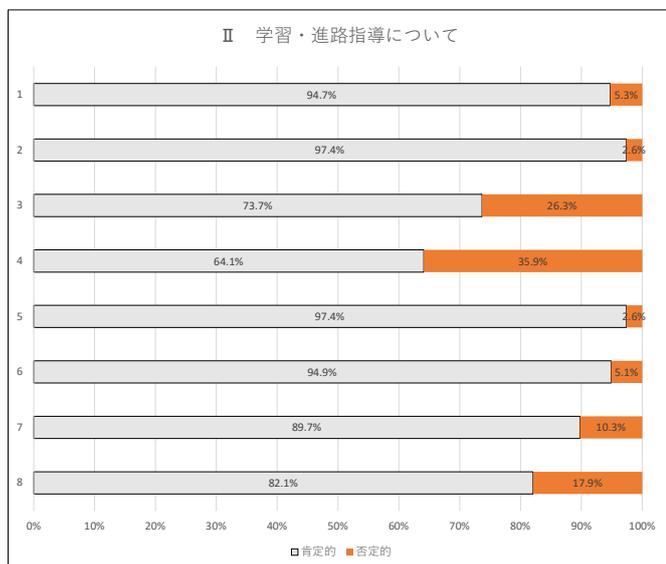
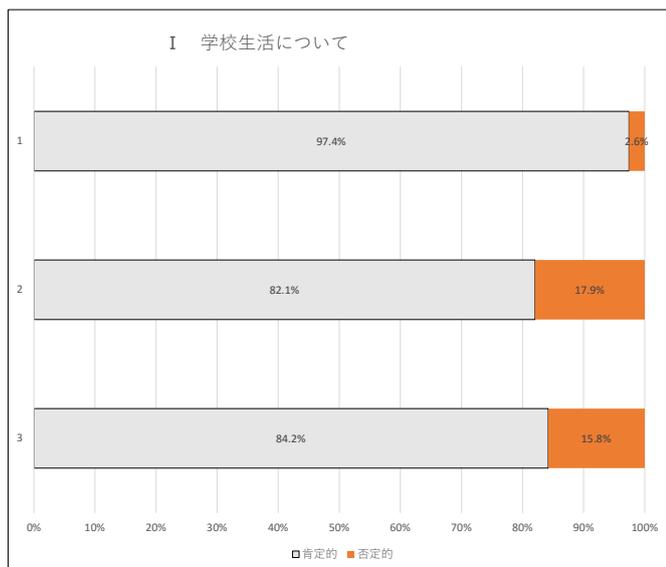
・あいさつなど基本的なことや、ケータイのマナーなど守られていないと思う(SNSなど)進路指導に関しても、学校の方針があるらしく、子供が望むことを相談してもよい回答がもらえない。

・学校からの帰り道に電灯をなるべく多くつけてほしい、冬は暗くなり危ないと思った。

【教員アンケート】

	No.	項 目
I 学校生活について	1	私は、今年度の重点目標や校長の経営方針を理解し、その実現に取り組んでいる。
	2	本校は、学校で気軽に相談し合えるような職場の人間関係ができています。
	3	本校の教育活動は、「地域に選ばれる学校づくり」につながっていると見える。
II 学習・進路について	1	私は、授業改革に努め、興味や関心が持てる、わかりやすい授業を心掛けている。
	2	私は、継続した反復学習指導により、生徒の基礎基本の定着に努めている。
	3	アクティブ・ラーニングなどの手法を取り入れた授業実践や研究を行っている。
	4	本校は、魅力ある教育課程を検討している。
	5	私は、成績をテストの得点だけではなく、授業態度や提出物なども考慮して適切に評価している。
	6	本校は、検定試験の学習や資格取得を通じて、専門性を身につけさせている。
	7	本校は、生徒の進路実現に向けた教育活動を実施している。
	8	本校は、保護者に向けて適切な情報を提供している。
III 生徒指導・生徒相談について	1	私は、生徒の基本的な生活習慣の定着とマナー（挨拶・服装容儀）の向上に努めている。
	2	私は、生徒の悩み相談等に真摯に応えている。
	3	私は、生徒のコミュニケーションを図り、適切な生徒指導に努めている。
IV その他	1	私は、部活動の指導を通じて技術指導とともに豊かな人間性の育成に努めている。
	2	本校のボランティア等の活動は、地域貢献に役立っている。
	3	本校は、保護者に対して、教育活動の情報を適切かつ十分に提供している。
	4	私は、清掃活動をはじめとして、学校内の環境美化に努めている。
	5	本校では、魅力ある教育活動を適切に地域等へ発信している。

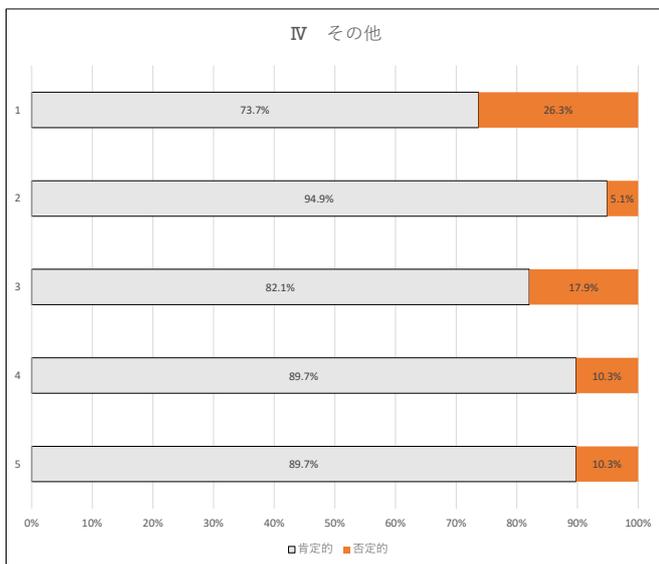
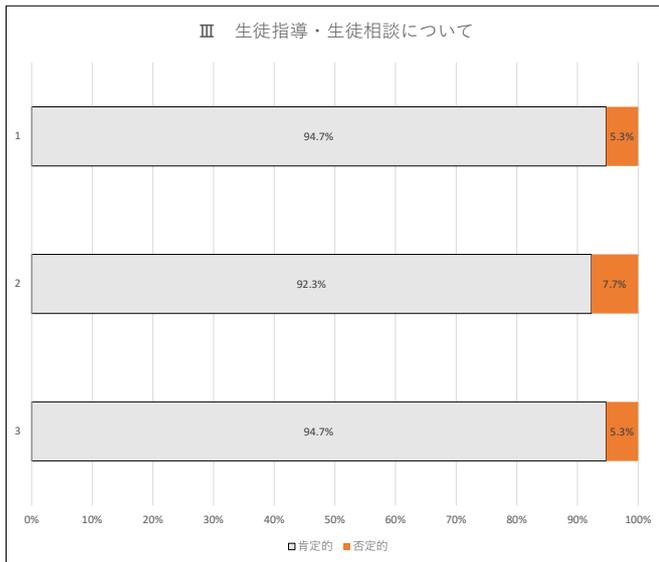
A:大いにそう思う B:そう思う C:あまり思わない D:まったく思わない



本年度の重点目標は「授業改革」と「将来ビジョン実現のための実践」である。

教員側の本丸である「授業改革に努め、興味や関心が持てる、わかりやすい授業を心掛けている。」かの問いに対し、9割以上の教員が肯定的回答をしている。実際、アクティブ・ラーニング的手法の授業を展開している職員も多い。アクティブ・ラーニングとは、「主体的で対話的な深い学び」を実現させさせる手法を言っているが、こうした方法により全体に対する指導と個に対する指導を実現するためのものだ。比較的本校の先生方は積極的に取り組んでいると思う。問題点が無い訳はない。アクティブ・ラーニングを実現するための前提条件はある。ベースとなる知識が定着していること、人の意見を聞く態度や自分の意見をしっかりと伝えることなど、生徒個々のスキルも上げる必要がある。

二つ目の重点目標「将来ビジョン実現のための実践」は、本校の目指す生徒像である「地域を支える人材の育成」を図るためである。本校が考える人材として必要な資質としていることは、「礼節」「実践力」「実



直」である。本年度は、その中で、挨拶、基礎学力、真面目さ、責任感を重点的に実践指導を行った。特に挨拶等のマナーの実践指導についてはあらゆる場面で指導を試みている。着実にマナーアップが図れていると感じる。アンケートからも肯定的回答が多数を占めている。

「将来ビジョン実現のための実践」については、次年度以降も継続し、より強力で推進していく必要性を感じている。

【具体的な意見】

校長・教頭は、教員に対してもきちんと駄目なものは駄目としてほしい。一部教員に対して大変対応が甘い。生徒もその教員たちが教員として駄目なことを見抜いている。